

# 【 参 考 資 料 】

平成19年9月11日

マイルドHOPEゾーン事業

【事業概要】

都心部にありながら、歴史的資源や豊かな緑など、「住むまち」として高いポテンシャルを持つ上町台地（約900ha）を、都市居住促進のリーディングゾーンとして位置付け、魅力ある居住地づくりに取り組むNPO等の活動への支援やまちづくり活動のネットワーク化、魅力情報の発信等を行うとともに、地域魅力を高めるポイントとなるエリアでの修景補助や公共施設整備等を行うことにより、地域特色を活かした居住地整備を進めることを目的とする「マイルドHOPEゾーン事業」を17年度より実施している。17年12月には、第一ステップとして「住むまち・上町台地フォーラム2005」を開催し、18年6月には「上町台地マイルドHOPEゾーン協議会」を設立した。

ポテンシャルを持った居住ゾーン

- ・文化性・歴史性・アメニティ
- ・NPO等の活動による地元のまちづくり活動の気運

- 協議会への助成  
(広報・情報発信、データベースの作成、イベント等の開催)
- NPO等が行うまちづくり事業への助成
- 地域魅力を高めるポイントとなるエリアでの修景補助  
公共施設の整備
- 住まい情報センターと連携した情報発信

市民や事業者等と共有できる  
上町台地の「ブランド」イメージの確立

中堅層が住みたいと感じる  
魅力ある居住地の形成



【マイルドHOPEゾーン協議会】

顧問：脇田 修  
(大阪市歴史博物館館長)  
アドバイザー：  
高口恭行  
(一心寺長老)  
高田光雄  
(京都大学大学院教授)  
橋爪紳也  
(大阪市立大学  
都市研究プラザ教授)  
弘本由香里  
(大阪ガス㈱エネルギー・  
文化研究所客員研究員)

相談役  
(地元市議員4名)  
(地元地域振興会代表2名)  
(中央区長・天王寺区長)

上町台地マイルドHOPEゾーン協議会

役員構成

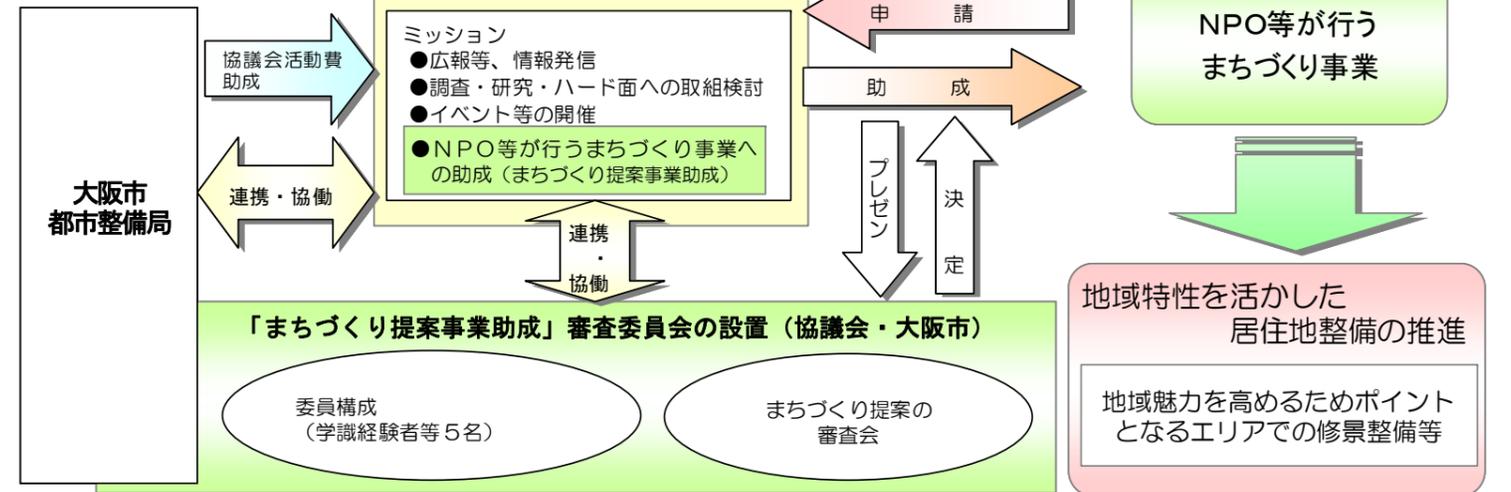
会長：谷 直樹  
(大阪市立大学大学院教授)

副会長：亀井 哲夫  
(追手門学院大手前学校長)

NPO等(秋田光彦:上町台地から  
まちを考える会)  
(六波羅雅一:空堀商店街界隈長屋  
再生プロジェクト)  
(岸本智嘉子:北大江まちづくり  
実行委員会)  
学識等(北川央:大阪城天守閣副主幹)  
関西経済同友会  
地元企業(河内正志:近畿日本鉄道)  
寺社(坂本峰徳:四天王寺総務部長)

会員(NPO・寺社・学校・経済団体等) 38団体

- ・上町台地からまちを考える会
- ・NPO法人天王寺21協議会
- ・NPO法人まち・すまいづくり
- ・空堀商店街界隈長屋再生プロジェクト
- ・北大江地区まちづくり実行委員会
- ・西代官山クラブ
- ・にぎわい堂
- ・難波夢おこし会
- ・てんのうじ観光ボランティアガイド協議会
- ・直木三十五記念館
- ・土佐堀研究会
- ・なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会
- ・NPO法人関西クリエイターズネットワーク
- ・NPO法人大阪ワッソ文化交流協会
- ・大阪城甲冑隊
- ・松屋町スタイル研究会
- ・ダン計画研究所
- ・天王寺区仏教青年会
- ・清寿院
- ・玉造稻荷神社
- ・高津宮
- ・生國魂神社
- ・銀山寺
- ・一心寺
- ・四天王寺
- ・應典院寺町倶楽部
- ・堀越神社
- ・関西経済同友会
- ・大阪商工会議所天王寺・阿倍野支部
- ・大阪商工会議所中央支部
- ・五条商店会
- ・京阪電鉄
- ・近畿日本鉄道
- ・JR西日本
- ・追手門学院大手前中・高等学校
- ・高津高等学校
- ・INE\*あいね
- ・上町台地歴史資産力研究会



【今後の展開方向】

現在の取り組み

- 協議会への助成  
(広報・情報発信、データベースの作成、イベント等の開催)
- NPO等が行うまちづくり事業への助成
- 住まい情報センターと連携した情報発信

今後の展開方向

- 地域魅力を高めるポイントとなるエリアでの修景補助や公共施設の整備
- まちづくり団体との連携強化によるまちづくり活動の一層の活性化と魅力情報の効果的な発信

【協議会活動の様子】

